

2024年
3月



ふたば幼稚園

園だより



戸外活動が気持ち良い気候になりました。季節の移り変わりを感じる時期ですので、春を感じられるような活動を散り入れていきたいと思ひます。

今月はひな祭りと運動会を予定しています。行事の多い月になりますが、子どもたちが楽しんで参加できるように雰囲気づくりをしていきたいと思ひます。運動会はいつもと違う雰囲気や緊張でいっぱいになる子もいると思ひますが、お友達と一緒に取り組む楽しさや達成感を感じられるように配慮していきたいと思ひます。

子どもたちが当日に向けて、頑張って練習していく姿を暖かく見守って頂きたいと思ひます。

お知らせ



○1日(金)は、ひなまつりを行います。全員登園です。

おやつに「ひなあられ」を食べる予定です。**アレルギーや食べる事への不安**がある方は、担任までお知らせください。

○20日(水)・21日(木)は、運動会予行練習です。27日(水)は、運動会全体予行練習のため、全員登園です。

8:45にホールへ集合してください。本番同様、**9:00**に開始する予定です。

○30日(土)は、運動会です。運動会プログラムの冊子をお配り致しますので、集合時間、諸注意などご確認の上、会場までお越し下さい。

3月カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
				1 ひな祭り	2 3	
4	5	6	7 お誕生日会 10:30~ 場所:ホール	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20 運動会予行練習 8:45集合 9:00開始 場所:ホール	21 運動会予行練習 8:45集合 9:00開始 場所:ホール	22	23	24
25 避難訓練 (火事)	26	27 運動会全体 予行練習 8:45集合 9:00開始 場所:ホール	28	29	30 運動会	

新しい おともだち

いくら ゆうし くん



さくらんぼ組

1月から入園したお友だちも、在園児のお友だちと一緒にクラスに馴染んできた様子が見られています。朝の会では、お友だちと一緒に「元気」のポーズをしたり、上手にお返事が出来た事をニコニコと拍手し合うなど「お友だちの存在」を意識して、嬉しそうにする子どもたちの姿がとても微笑ましいです。

朝の体操は、節分にちなんで「鬼のパンツ」を踊っています。子どもたちが、人差し指を頭の上に出し、「鬼」のポーズをしている姿がとても可愛らしいです。行事や初めて取り組む事に対して興味を持ち、自分なりに吸収して表現しようとする姿に感心させられる日々です。

今後子どもたちが様々な経験が出来るように、活動や遊びの内容を工夫していきたいと思ひています。

いちご組

園庭ではいちご組の子どもたちが自然と一箇所に集まり、連なって三輪車に乗ったり、ブランコや木登りをするなど、お友達がしている遊びに興味を持って一緒に遊び始める姿が見られます。以前は玩具の貸し借りが上手にできず、友達とおもちゃを引っ張り合う姿もありましたが、「これ貸して」や「一緒に遊ぼう」など積極的に声を掛け合いながら、少しずつ言葉を使って貸し借りができるようになってきた姿に成長を感じています。一方で、自分の思いを言葉で伝えるのがまだ難しかったり、少し強い言い方になってしまう事もあるため、保育士が仲立ちしながら上手に言葉で伝えられるようにしていきたいと思ひます。

今月末には、運動会を予定しております。競技練習や遊戯練習を楽しく取り組む中で子どもたちの関係もより一層、深まっていくと思ひます。当日に向けて、楽しく準備を進めていきたいと思ひますので、応援よろしくお願ひ致します。

もも組

「ウッシシー」と笑顔で言いながら元気いっぱい海賊体操を踊っているもも組の子どもたち。「海賊ってなんだろう」と最初は知らなかった子どもたちも絵本やイラストなどを見たり、海賊船づくりの活動を通して少しずつ、興味を持って海賊になりきって遊ぶ姿が見られるようになってきました。先日、海賊から届いた手紙。手紙を読む時にキラキラと目を輝かせて「誰からだろう」「何が書いてあるんだろう」と興味津々の姿や表情がとても可愛らしかったです。海賊から頼まれたお宝探しもみんなで地図を見ながら、「木の上じゃない」「お外の木だ」「あ!あれ(双眼鏡)持っていこう!」と自分達で一生懸命、いろいろな考えを出し合い、お宝が見つかった大喜びでお宝を見て楽しんでいました。友達と一緒に一つの活動に取り組む楽しさや協力して楽しむ事をさらに経験出来るように環境を整えていきたいと思ひます。

りんご組

2月はかごめかごめや鬼ごっこなど簡単なルールのある遊びを楽しんできました。かごめかごめでは、「後ろの正面」の人や輪の中の人になりたいけどタイミングが合わず、なかなか入れないことがありました。1人の友達が「輪の中に入りたくない」と呟くと、それを聞いていた他の友達が「次は〇〇くんが中に入るのはどう?」「まだやってない人が順番で中の人になるのはどう?」「いいね!」「そうしよう!」と自分達でどうしたらみんなが順番に中に入れるかを考えたり、楽しめる方法を考える姿が見られました。「よかったね!」「やっと中に入れたね!」と一緒に喜び姿も見られ、友達を思いやる気持ちで溢れているりんご組の子ども達です。3月もようたん鬼やはないちもんめなどの新しい遊びを通して、友達を思いやる気持ちや、みんなでルールを考える楽しさを感じられるようにしていきたいと思ひます。